

第 277 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 8 年 5 月 12 日 (火) 開催 会場: Tech Hub Yokohama 】

1. 南開工業株式会社 代表者 中村 仁 氏

【住所】神奈川県南足柄市壺下 350 番地 【設立】1975 年 6 月(2022 年会社分割により新法人設立)

【資本金】20,000 千円

【事業概要】富士フィルムグループの協力会社として、事業としては 50 年以上の実績があり、事業の約半分がリユース・リサイクル・リファビッシュといった環境負荷低減に関連する事業、もう半分がお客様の工場や研究所の中で製造や研究開発、排水処理管理などの請負事業を行っています。

今後、大量発生が予想されている太陽光パネルの処理と、太陽光パネルの洗浄による収益回復サービスをスタートしました。これまで洗浄が難しい高層建屋等に設置されている太陽光パネルの洗浄も対応しております。必要に応じて、汚れ成分の分析を行い、最適な洗浄方法のご提案・実施をいたします。パネルの洗浄だけでなく、点検や除草など、関連する業務も対応しております。太陽光パネルの処理・洗浄は、南開工業と言って頂けることを目指しております。

【コメント】富士フィルムグループの協力会社として長年培ってきた品質管理や現場ノウハウを背景に、除草・洗浄・点検・廃棄処理までをワンストップで提供されている点が同社の大きな強みです。一般的な洗浄会社とは異なり、汚れ成分を科学的に分析した上で最適な洗浄方法を提案。洗浄にはイオン交換水を使用し、作業完了後には報告書も提出されるなど、品質管理体制にも力を入れておられます。また高所設置など他社では対応が難しい案件の実績も多数あるとのことでした。今回の発表では、太陽光パネルの処理・洗浄事業拡大に向けた取引先紹介などの支援を求められていました。



2. 株式会社ユーリカ・ワイヤレス 代表者 小里 直哉 氏

【住所】神奈川県横浜市神奈川区栄区 5 番地 1 横浜クリエイションスクエア 14 階 【設立】2025 年 5 月

【資本金】2,200 千円

【事業概要】私たちユーリカ・ワイヤレスは、画一的な通信サービスの枠を超え、モバイル通信のさらなる自由化を推進します。自営無線を活用した「分散型ネットワーク」を構築することで、場所や既成概念にとらわれない、真に自由な通信環境を実現します。DX の基盤となるのは、あらゆる場面で「つながる力」です。

私たちはこの力を通じて、柔軟な働き方と社会変革をリードします。さらに、国内 MVNO 事業と APAC 地域へのグローバル展開を加速させ、世界中のビジネスにイノベーションを届けます。

【コメント】同社は自営網(プライベートネットワーク)を活用した、法人向けワイヤレス通信サービスを展開されています。現在、社会全体で急速なモバイルシフトが進み、スマートフォンは業務インフラとして欠かせない存在になりました。一方、日本で自営用途向けの周波数制度があるものの、十分に活用が進んでいない側面もあるそうです。そこで同社では第 4 世代技術を活用した基地局により、従来 PHS で利用されていた業務用内線通信の使い勝手を、スマートフォン上で実現するサービスを提供されています。現在、製造業、建設、医療福祉、教育、行政などでは推定約 400 万人が PHS を利用していると言われており、同社は次世代 PHS 市場のフロントランナーとしての地位確立を目指しておられました。今回の発表では、今後の事業拡大に向けた資金調達や取引先開拓への支援を求められていました。



3. 株式会社オーガテック 代表者 下 義生 氏

【発表者】代表取締役 COO 山口 慶剛 氏、取締役 CTO 小川 美帆 氏

【住所】東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル 6 階 【設立】2008 年 4 月

【資本金】10,000 千円

【事業概要】器官原基法をコア技術とした再生医療プラットフォームを基盤に、健康長寿と QOL 向上に貢献することを目指しています。特に「歯・毛・皮膚」に着目し、以下の 3 事業を展開しています。

(1) 歯科領域(医療機器):天然歯の機能を再現する歯根膜付きインプラント

「Bio-hybrid Tooth」の実用化を目指しています。国内では特定臨床研究および規制対応を進めるとともに、海外では大手企業との連携や FDA 承認取得に向けた準備を進めています。

(2) 毛髪再生(再生医療):自分の細胞を用いて毛包を再生し、生涯にわたり毛髪が再生される

治療の実現を目指しています。研究開発を進める一方で、培養上清の販売による早期収益化も図り、事業化を段階的に推進しています。

(3) 研究支援(収益基盤):人工皮膚のライセンスおよび培地販売を行っています。人工皮膚は、非医療用途のため承認は不要であり、既に国内 3 社とライセンス契約を締結しています。

【コメント】日本では平均寿命と健康長寿の間には約 10 年の差があると言われており、健康で自立した生活を送れる期間を延ばし、QOL を向上させることが重要な社会課題となっています。歯科領域では、歯根膜付き次世代バイオインプラントの実用化を目指し、治療期間短縮や患者負担軽減が期待されています。また、毛髪再生や人工皮膚分野でも研究開発を進めており、薄毛・脱毛症治療や新しい化粧品開発などへの応用が期待されているとのことでした。将来的には株式上場も視野に入れ、事業拡大を進めておられるそうです。

(左から)取締役 CTO 小川氏、
代表取締役 COO 山口氏

【感想】今回の発表会は開催直前までお申し込みが続き、皆様の関心の高さを強く感じる会となりました。交流会においても活発な情報交換が行われ、大変有意義な時間となりました。

どの発表企業もそれぞれの分野でイノベーションを起こし、新たなマーケットの創出に取り組まれており、今後の展開がますます楽しみです。

数カ月先まで発表企業の予定が埋まっておりますが、ご登壇をご希望の方がいらっしゃいましたら、是非、事務局までお問い合わせいただけますと幸いです。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 278 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時:令和 8 年 6 月 9 日(火)13:30~15:00

■会場:Tech Hub Yokohama

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

(株)TNP パートナース、(株)TNP スレッズオブライト

井 汲 美 樹